

科目番号	教室	登録人数	履修登録方法
CEDEM13210		5	抽選対象
開講年度	期間	曜日時限	開講学部等
2025	前学期	その他	地域共創研究科地域共創専攻
講義コード	科目名[英文名]	単位数	
C00313001	実践社会政策特論	2	
担当教員[ローマ字表記]			
高畑 明尚			

授業の形態

講義、実習、実務経験講師

アクティブラーニング

学生が議論する、学生が自身の考えを発表する、フィールドワークなど学生が体験的に学ぶ、学生が文献や資料を調べる

授業内容と方法

まずはNPOやボランティア、社会的企業、そして地域再生に関する講義（テキスト検討と解説）を行い、それを基に、りっかりっか青少年国際演劇フェスティバルでボランティアスタッフとして実習をします。

実習は、地域再生における文化政策の重要性や、それに対する政府の対応、また、公共政策として、実際に政府の援助をどのように受けるのか、地域・自治体とどのように連携するのか、そして演劇の上演に携わり、地域社会における文化・芸術の効果や意義を学んで頂きます。

URGCC学習教育目標

社会性、地域・国際性、コミュニケーション・スキル、情報リテラシー、問題解決力、専門性

達成目標

- ①社会政策のうち、政府・自治体以外の政策主体のあり方に関する知識と理解を深める。
- ②文化政策として公共政策を担う側の思考や判断を学ぶ。
- ③大きな政策ではなく、地域の現場での政策実践に関する関心や理解を深める。
- ④ボランティアスタッフとして、地域の現場で政策を進めていくための技能を学ぶ。

評価基準と評価方法

毎回の出席や講義、演習への取り組みで判断する。
欠席過多や実習不参加には単位を出さない。

履修条件

特になし。地域公共政策士を取りたい人は、この科目を履修して下さい。

授業計画

以下は、例です。受講生が決まってから選ぶテキストなどによって改編します。

- 1) 社会政策とはなにか
- 2) 社会政策の主体と地域再生
- 3) NPO
- 4) ボランティア
- 5) 社会的企業
- 6) 地域再生
- 7) 文化政策
- 8) 実習：文化政策 1
- 9) 実習：文化政策 2

- 1 0) 実習：地域再生 1
- 1 1) 実習：地域再生 2
- 1 2) 実習：文化マネジメント 1
- 1 3) 実習：文化マネジメント 2
- 1 4) 実習検討 1
- 1 5) 実習検討 2
- 1 6) 報告と検討

事前学習

特になし。
ニュース、とくに日本の地域再生や欧米の文化政策について見ておくこと。

事後学習

毎回の学習をまとめておくこと。

教科書にかかわる情報

教科書	書名	特になし			ISBN		備考	
	著者名							
	出版社		出版年		NCID			

教科書全体備考

特になし

参考書にかかわる情報

参考書	書名	特になし			ISBN		備考	
	著者名							
	出版社		出版年		NCID			

参考書全体備考

特になし

使用言語

日本語

メッセージ

実績と定評あるりっかりか青少年国際演劇フェスティバルでボランティアスタッフとして演劇祭をどのように開催するのか、その費用はどのようにねん出するのか、政府や自治体とどのように連携するのか、地域にどのように貢献するのか、などについて、この科目で体験して下さい。

オフィスアワー

随時。

メールアドレス

この項目は教務情報システムにログイン後、表示されます。

URL